

困難を抱える子どもを支える。

この国の子どもの7人に1人は貧困状態にある。

様々な要因によって学校に行けない・授業についていけない子どもたちがいる。

これが私たちが住む“日本”の子どもたちの現状です。

“この国の課題”に私たちは何ができるのだろうか？

あなたの手カンを必要としている子どもたちがいる。

生活困窮世帯等の子どもの 学習支援チューター

有償ボランティア(1時間1,000円)

神戸市内各所に設置された学習支援教室で生活保護受給世帯や生活困窮世帯の小学生・中学生に学習支援を行います。

●学習支援教室での学習指導

子ども3~4人に対して1人のチューター(学習指導員)がついて、小・中学生に学習指導を行います。子どもの学力に合わせながら、主に学校の勉強や宿題のサポートを行います。

●訪問学習指導

学習支援教室に通うことが困難な子どもたちに対しては、自宅などに訪問して学習支援を行います。指導の内容、時間等は教室での指導と同様です。

学びづらさを抱える子どもの 学習支援スタッフ

有償ボランティア(1時間1,200円)

兵庫県神戸市で学校と連携して、授業についていくのが難しい子どもたちを対象に放課後の学習支援を行います。

●学校の中での放課後学習支援

子ども5~6名に対して1人の学習支援員がつき、採点や学習指導を行います。プリント教材などを使って、分からないところや苦手なところを中心に支援を行います。

●長期休業期間にも特別講座を実施

夏休み等には、兵庫県内の施設で特別講習を行います。これまでの復習や宿題の支援、苦手な問題を克服など、一人ひとりの状況にあわせた支援をお願いしています。

公立小学校・中学校の子ども の学習指導スタッフ

有償ボランティア(1時間1,000円)

大阪府寝屋川市内の公立小・中学校で、成績アップを目指している子どもたちを対象に休日の学習支援を行います。

●土日に行う学校の中での学習指導

学校の成績アップや志望校合格を目指した子どもたち4~5名に対して1人のスタッフ(学習指導員)がついて指導を行います。主に学校の勉強のサポートや苦手なところの指導を中心に行います。

●個々の学力にあわせた学習指導

子ども一人ひとりの学習レベルや目標に応じて、学習支援を行います。基礎的な復習から受験対策まで、子どもが自分のペースで進められる様にサポートします。



生活困窮世帯等の子どもの 学習支援チューター

学びづらさを抱える子どもの 学習支援スタッフ

公立小学校・中学校の子ども の学習指導スタッフ

活動概要	
日時	1回2~4時間 週2~5回程度 ※勤務地によって時間、曜日は異なります。 ※月ごとにシフトを編成します。
場所	兵庫県内の施設(神戸市東灘区・兵庫区・長田区・須磨区・垂水区・明石市)
謝礼	1時間あたり 1,000円(昇給あり)
交通費	実費支給(勤務地ごとに上限あり) ※自宅から活動場所までの往復交通費が支払われます。
内容	生活に困難を抱えている家庭の小中学生を対象に、学習支援を行います。塾や家庭教師など、学校以外の学習の場があるかないかで学力に差がでてしまい、そのため大学への進学はもちろん、高校への進学も難しい子どもたちがいます。そんな子どもたちに寄り添いながら学習指導をしてくれる大学生を募集しています。

活動概要	
日時	1回1.5時間 週1~5回程度 ※月ごとにシフトを編成します。
場所	兵庫県内の小学校(兵庫区・長田区)
謝礼	1時間あたり 1,200円
交通費	実費支給(上限1,000円) ※自宅から活動場所までの往復交通費が支払われます。
内容	神戸市兵庫区・長田区の小学校で、学校の授業についていけない、勉強が苦手と感じている児童を対象に、算数のプリントや宿題のフォローを行っています。学習支援スタッフの皆さんには、子どもたちの様子を見ながら、子どもたちを見守り、少しでも前向きに勉強に取り組めるようなサポートをお願いしています。

活動概要	
日時	1回4.5~9時間 週2回程度 ※月ごとにシフトを編成します。
場所	大阪府寝屋川市内の小・中学校
謝礼	1時間あたり 1,000円
交通費	実費支給 ※自宅から活動場所までの往復交通費が支払われます。
内容	寝屋川市の公立小学校・中学校で土日の課外授業(スマイル塾)を実施しています。数学と英語、国語のテキストをもとに指導を行います。スマイル塾に通う生徒には、授業についていけない子や、受験合格を目標に勉強している子など、いろんな生徒がいます。ひとりの学力や性格にあわせた学習指導をお願いしています。

私たちが会う子どもたち



小学校時代に**学習障害**と診断され、自信を無くしてしまっている中学1年生。**足し算や引き算も指を使って計算**を行っている。親はどうすればよいかわからないが、特別支援学級には入れたくないという思いが強く、**適切な支援を受けられない**ている。



小学校に通う小学4年生。学校の授業についていけず、**わからないまま進んでいき**、どんどん授業の内容が理解できなくなりました。基本的な**かけ算やわり算も不安**なので、周りにも聞きづらく、**勉強しようという意欲が低く**なっている。



生活保護を受ける中学3年生。親が離婚と再婚を繰り返し、腹違いの兄弟4人の面倒を見ながら受験勉強をする。家には自分の部屋がないので、勉強が出来ず、**自分の居場所がない**と嘆く日々が続いた。いつしか**夜に徘徊**することも多くなってきている。



中学校に通う中学3年生。今年**は受験を控えている**が家庭の事情で塾に行けず、周りはどんどん塾に入会していき焦りを感じている。家で自習をしているが**どう勉強したらいいかわからず、不安な気持ちを抱え**たまま毎日過ごしている。

「限られた子どもたちからすべての子どもたちへ」

これがブレインヒューマニティーが掲げているビジョンです。不登校、ひきこもり、いじめ、発達障がい、非行、孤食・欠食など子どもたちを巡る課題は今、多様化してきています。その背景には経済格差、家庭内の状況、学校における人間関係など様々な要因が複雑に絡み合っており、単一の要因、原因によるものではありません。ブレインヒューマニティーでは、そんな困難を抱える子どもたちに対して、**学習支援と居場所支援**という形で子どもたちの力になりたいと考えています。

参加までの流れ&申し込み方法

<p>Step 01 説明会</p>  <p>◆事業概要の説明を行います。当法人についての紹介や、様々な分野の事業についてお話しします。また、社会課題の理解を深めます。</p>	<p>Step 02 個別面談</p>  <p>◆挑戦する分野を決めたら、事業責任者と面談(面接)を行います。志望理由などを伺い採用の決定を行います。</p>	<p>Step 03 事前研修</p>  <p>◆採用後、マナー研修や担当する分野の具体的な取り組み内容、対象となる子どもの理解を深めるための研修等を行います。</p>	<p>Step 04 現場で活動</p>  <p>◆研修を終えたら早速勤務スタートです。子どもへの学習指導や宿題の確認、子どもの様子を記す日報の記入などをしてもらいます。</p>
---	---	--	--

■申込方法
まずは説明会にご参加ください。右のフォームに必要事項を入力し、送信してください。
<http://bit.ly/bh-gs20>
※事前研修後、スタッフとしての採用面接を受ける必要があります。

申込フォーム 

 詳細ページ  Twitter  Instagram